



2018年1月4日

株式会社スカパーJSATホールディングス

弊社社長の年頭訓示について

弊社社長、高田真治は本日の仕事はじめにあたり、グループ社員全員に対して次のように訓示を行いました。

株式会社スカパーJSATホールディングス 代表取締役 高田真治の訓示（要旨）

年頭にあたり、仕事への取り組みについてメッセージは「原点回帰」。

新たなテクノロジーや伝送路の高速化が進むデジタル社会にあつてこそ、改めて足元を見つめ直し、お客様に対して、喜んでいただけるサービスを徹底的に追求していくことが極めて重要だ。理屈抜きで徹頭徹尾「お客様の喜び」「お客様の感動」、そして「お客様に感謝いただけること」をスカパーJSATの事業、サービスの「最高の価値」と位置付けて取り組む。

スカパー！で先月から展開している「新基本パック」の複数台(2台目、3台目)無料キャンペーンは、魅力のあるコンテンツ展開も相まって、近年にない加入増になっている。喜ぶべきは、ICカード契約数が増えたことではなく、多くのご家庭で、リビングやご家族それぞれの部屋で、我々が提供しているサービスを楽しんでいただけていることだ。年末には4K8K新衛星放送が始まる。受信機もスマート化する中、改めて放送事業者の皆様と価値観を共有し、お客様にもっと寄り添うスカパー！サービスに進化させよう。

コネクティッド社会へと加速していく中で、宇宙・衛星事業は、従来の静止衛星(GEO)ビジネスを起点に、新たな領域で先手を打ってチャンスを掴むことが必要になる。出遅れはそのまま我々のリスクになる。当社の国内唯一のユニークな経営資源を活用しつつ、宇宙から海の中に至る広範なフィールドでお客様にとって価値あるサービスを創出し、より多くの企業との連携によって社会がより豊かになる事業を生み出すことで成長を目指そう。

以上